

災害派遣第25班活動報告

山本哲也・越野仁美・伊藤 満

活動の概要

- 派遣期間：平成23年8月23日～8月26日
- 派遣メンバー
山本哲也(医師)
越野仁美(看護師長)
伊藤 満(心理療法士)
- 活動地域：大船渡市

8月23日

安全のため
公用車を12カ月
点検にいたしました

9:10 東京駅集合

9:40 東京駅出発

13:00 水沢グランドホテル着

13:30 トヨタに電話し、16時に点検の予約

翌日以降の訪問の計画

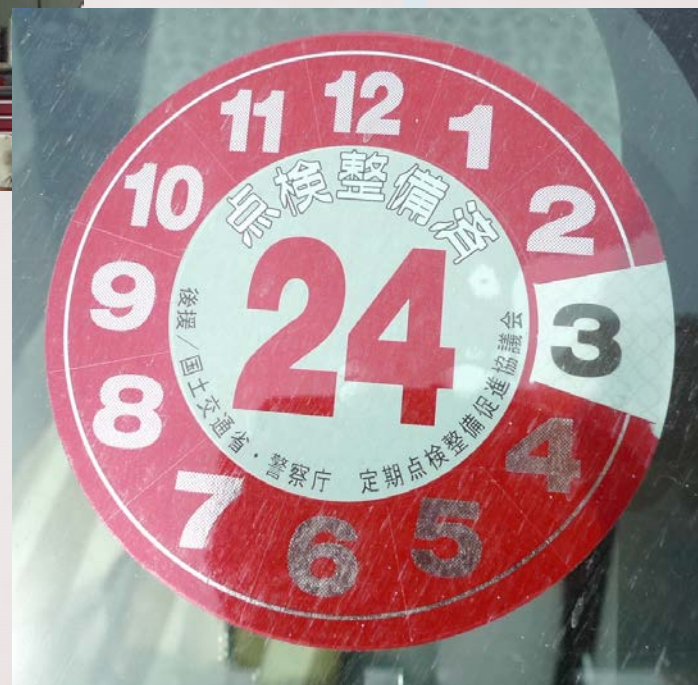
保健介護センターへTEL

16:00 トヨタカローラ南岩手(株)水沢店へ

17:30 ホテルへ出発



トヨタカローラ南岩手(株)
水沢店に点検をお願い
しました。



8月24日

7:30 水沢グランドホテル出発

9:00 合同庁舎でカルテのピックアップ
保健師との引き継ぎ

9:30 末崎地区を訪問

午前2件

午後3件(うち1件アルコール)

15:00 大船渡病院でのミーティングについて
詳細が分からないため参加できず

16:00 保健介護センターでミーティング

17:30 ホテルへ出発

8月25日

- 7:30 水沢グランドホテルを出発
- 9:00 保健介護センターで岡山チームと情報交換
大船渡中学校の3件(AI2件)を同行訪問
読売新聞の取材
- 13:00 赤崎地区1件を訪問
- 14:00 「こころの相談室」
2件(うち1件新規・大船渡病院から紹介)
- 17:30 ホテルへ出発

大船渡中学校から撮影



8月26日

7:30 水沢グランドホテル出発

9:30 綾里地区の新規ケース1件
(保健師からの依頼)

11:00 保健介護センターで書類整理
引き継ぎ
陸前高田を経由して水沢へ

15:00 水沢江刺駅へ

陸前高田にて



瓦礫の山がいくつも連なっている光景に衝撃を受け、
ことばが出てきませんでした。

まとめ

- 木曜日のこころの相談室では2件に対応。新規ケースは大船渡病院の救急科からの紹介。今後も紹介が続くものと予想される。
- スタッフが交替で派遣されるため、支援内容に限界がある。
- 大船渡中学校の仮設住宅では、自治会が様々な活動を開始していた。コミュニティーの結束が強く、住民の情報を得られた。

おわりに



大船渡市保健介護センターでのミーティング後、保健師さんから缶バッジをいただきました。

一日も早い復興を願っています。